

# リモコンシャッター リミット設定手順

※必ず、最初にリミット設定を行なってください。

設定終了後、この用紙は捨てずに本体内部に貼り付けてある「保管ケース」に必ず入れてください。

## リモコン操作の注意点

リモコンの連続操作によってモーターが熱を持ち操作ができなくなる場合がありますが、時間が経てば復帰し操作ができるようになります。

動画はコチラ→

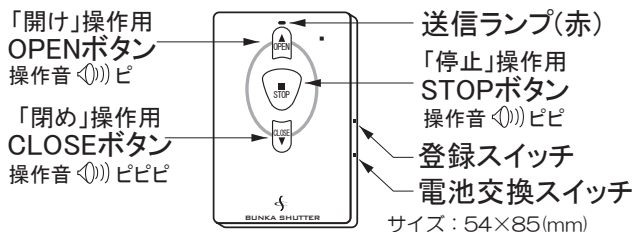


リミット設定



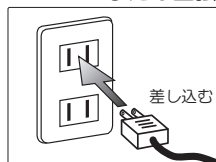
手動切替方法

### リモコン各部の名称



### 設定前準備

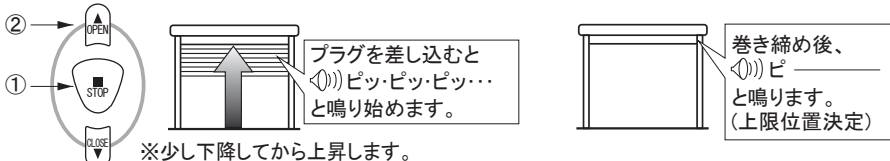
プラグをコンセントに差し込みます。  
(使用電源：商用電源 AC100V 50/60Hz  
または正弦波電源 AC100V、定格出力500W以上)



- 注意！**
- 電動モードになっていることを確認し、リミット設定を行なってください。
  - 条件に合わない電源を使用した場合、故障の原因となる可能性があります。

## I：上限設定

- 「STOP」を1回押した後、「OPEN」を1回押し、スラットを上昇させる。
- 自動で巻き締めて停止します。



**Point!** 途中で停止してしまう場合、もう一度上昇操作をしてください。

## II：下限設定

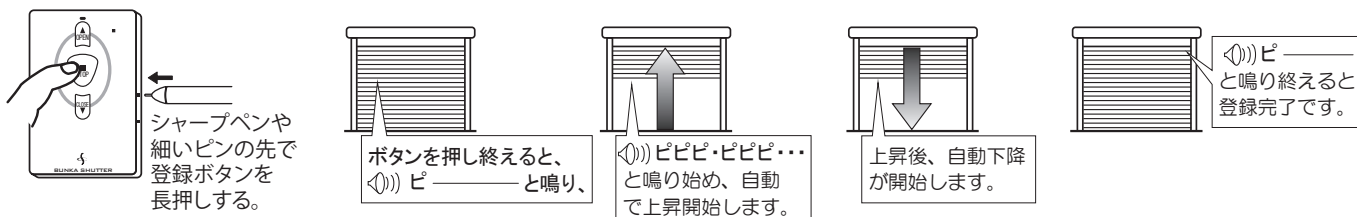
- 「STOP」を1回押した後、「CLOSE」を1回押し、スラットを下降させる。
- 下限位置で「STOP」を1回押し、停止させる。



- 注意！**
- 後日、土間コンクリート工事を行う場合は下限位置が変更になります。事前に土間高さを確認するか、土間工事後再設定が必要となります。

## III：登録確認

- 「STOP」を押しながら「登録」を長押しする。(送信ランプが点灯するまで押し) ※送信ランプは点灯後すぐに消えます。



**Point!** 本体からピッ...と鳴り始めたらボタンから手を離してください。

これで設定登録完了です。

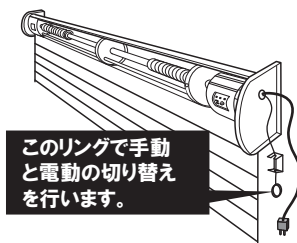
開閉の動作確認を行ってください。

登録を再設定したい場合・・・「STOP」を押しながら「登録ボタン」を長押しすると、ピッ・ピッ・ピッ...と鳴り始め、設定モードに切り替わります。モード切替後、①の操作からやり直してください。

注) 設定後に停電や電源を抜いたりした場合、または手動切替操作を行った後に再始動するとピッ...ピッ...と鳴りますが、エラー音ではありません。OPENを押して、上限位置まで動かす(巻き締める)ことで、音が鳴り止みます。※音が鳴っている間は、CLOSE操作はできません。

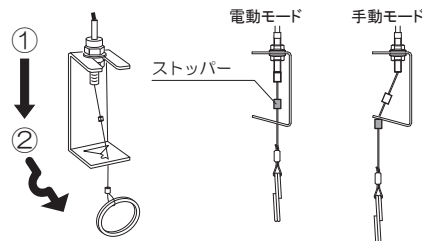
### 手動設定にする場合

停電時等に開閉する場合は、手動モードに切り替える必要があります。ここでは手動モードに切り替える方法を説明します。



このリングで手動と電動の切り替えを行います。

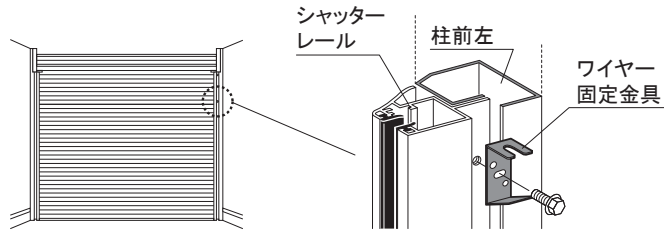
- リングをまっすぐ下に引っ張る
  - 手前に引っ張り、ストッパーを金具に引っ掛ける
- これで手動モードに切り替わります。



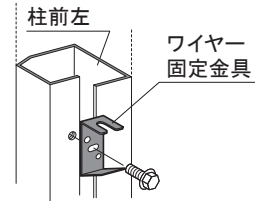
# イナバガレージ ワイヤー固定金具組立説明書 UG・SW・SG色 (文化シャッター製手動切替リング)

## ●ワイヤー固定金具の取付方法

①シャッターレールを固定している上から2番目のM6ボルトをはずし、ワイヤー固定金具を共締めします。

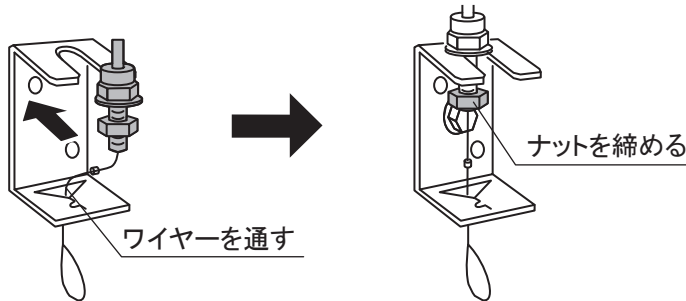


### W3630タイプの場合

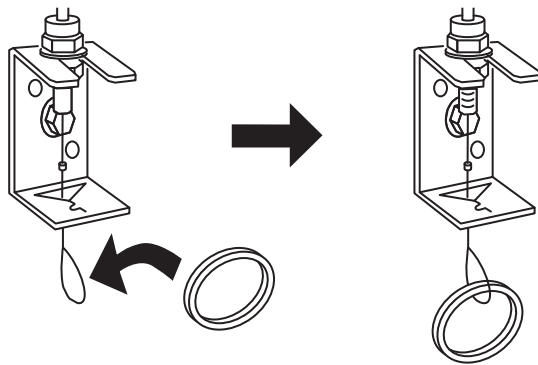


※シャッターレール取り付けの前に、一旦ワイヤー固定金具を取り付け、手動に切り替える必要があります。

②ワイヤー固定金具下部の切り欠きにワイヤーを通し、上部の切り欠きにワイヤーをナットで固定します。

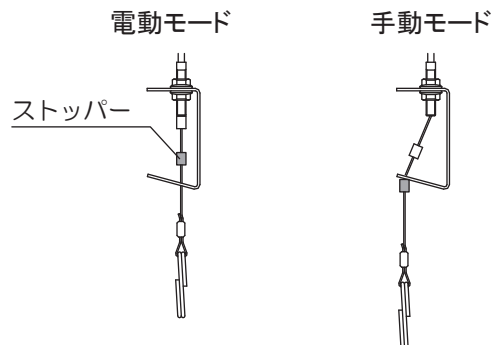
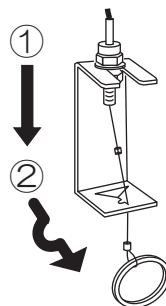


③ワイヤーにリングを取り付け完成です。



### 手動切り替え方法

- ①リングをまっすぐ下に引っ張る
  - ②手前に引っ張り、ストッパーを固定金具に引っ掛ける
- これで手動モードに切り替わります。



### W3630タイプの場合

手動切り替え操作を行ない、別紙のシャッター組立説明書【6.ピンの取りはずし】からシャッターの組立を行なってください。